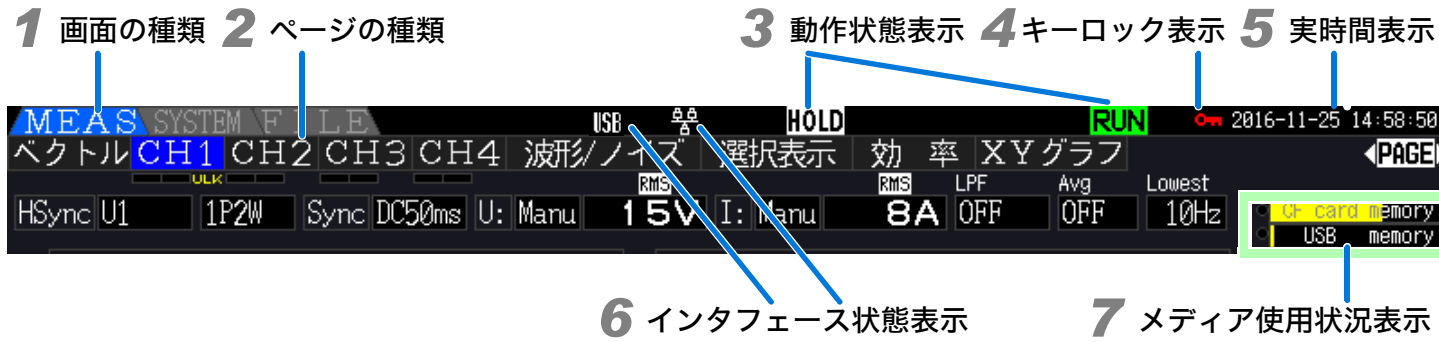


◆ 共通画面の説明



1 画面の種類

- MEAS** 測定画面 (MEAS で表示)
- SYSTEM** 設定画面 (SYSTEM で表示)
- FILE** ファイル操作画面 (FILE で表示)

2 ページの種類

ページによって表示内容が異なるため、目的に合わせて選択。◀ ▶ でページ切り替え。

3 動作状態表示

- WAIT** 積算待機中に点灯
- RUN** 積算中に点灯
- STOP** 積算停止中に点灯
- HOLD** ホールド中に点灯
- PEAK** ピークホールド中に点灯

- 3 動作状態表示**
- 4 キーロック表示**
- 5 実時間表示**
- 6 インタフェース状態表示**
- 7 メディア使用状況表示**

4 キーロック表示

ESC / On を 3 秒以上押し、キーロック状態 (操作キー無効) になると点灯 (解除も同じキーを 3 秒以上押し)

5 実時間表示

時計 (年月日時分秒) を表示 (時計の合わせ方: 取扱説明書 6 章参照)

6 インタフェース状態表示

USB USB で本器とコンピュータを接続しているときに点灯 (ただし、コンピュータの電源が ON のときのみ)

LAN LAN に接続しているときに点灯

7 メディア使用状況表示

CF カード、USB メモリの使用状況をレベルメータ (黄色) で表示。使用率が約 95% で赤色になる。各メディアにアクセス中は、レベルメータの左側の丸が黄緑色に点灯。

◆ その他にできること

複数台の PW3390 を接続する (同期測定)
取扱説明書 8.1 節参照

・測定データ、設定データを保存する
・設定データを読み込む
取扱説明書 7 章参照

コンピュータで制御する、データを読み込む
取扱説明書 9 章参照

測定・表示に関する設定方法、便利な機能など、詳しくは、取扱説明書をご覧ください



PW3390 パワーアナライザ 測定ガイド

HIOKI

はじめに
お読みください

JA
* 6 0 0 4 9 9 4 3 1 *

Feb. 2018 Revised edition 1 Printed in Japan
PW3390A965-01 18-02H

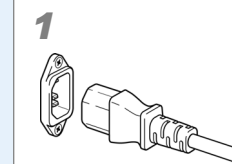
このたびは、HIOKI PW3390 パワーアナライザをご選定いただき、誠にありがとうございます。本書は、本器を初めてお使いになる方のために、基本的な操作方法を紹介しています。本器を実際にお使いになる前には、必ず取扱説明書をお読みください。

1. 接続して、電源を入れる

接続前に点検すること

- ・電圧コードおよび電流コードコードの被覆が破れたり、金属が露出したりしていないか?
- ・電流センサジョーにひび割れや破損はないか?
- ・本器破損しているところはないか?

電源コード



2 差込プラグをコンセントに接続

破損している

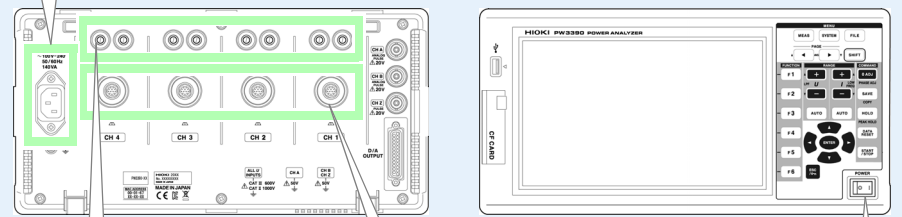
お買上店 (代理店) または最寄りの営業拠点にお問い合わせください。

電源ON時に点検すること

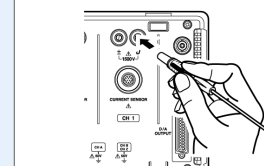
- ・セルフテストの結果 (形名、バージョン) が表示されるか?
- ・セルフテスト終了後、設定画面の [結線] ページ、または前回終了時の測定画面が表示されるか?

表示されない

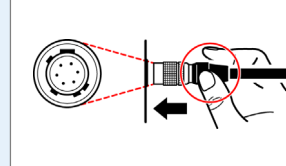
電源コードが断線しているか、本器内部が故障しているおそれがあります。お買上店 (代理店) または最寄りの営業拠点にお問い合わせください。



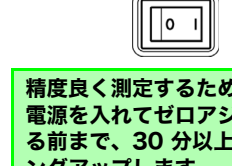
3 電圧コード



4 電流センサ



5 電源 ON



精度良く測定するため、電源を入れてゼロアジャストする前まで、30分以上ウォーミングアップします。

◆ 操作キーの説明

メニューキー
画面を切り替える
MEAS キー: 測定画面
SYSTEM キー: 設定画面
FILE キー: ファイル操作画面

PAGE (ページ) キー
画面のページを切り替える

FUNCTION キー (F キー)
(ファンクションキー)
表示内容や設定項目を選択・変更

RANGE (レンジ) キー
・電圧・電流レンジを変更
・**AUTO** キーを押すと AUTO レンジに設定

ENTER (エンター) キー
選択・変更した項目の内容を決定

ESC (エスケープ) キー
・選択・変更した項目の内容をキャンセルして元の設定に戻す
・3 秒以上長押しで、キーロック (キーロック中に 3 秒以上長押しで解除)

SHIFT キー
(選択すると点灯します)
キーの補助項目を指定します。

0 ADJ (ゼロアジャスト) キー
ゼロアジャスト、電流センサを消磁

SAVE キー
・キーを押したときのデータをメディアに保存
・**SHIFT** キーを押してから押し、その時点の画面をメディアに保存 (画面のハードコピー)

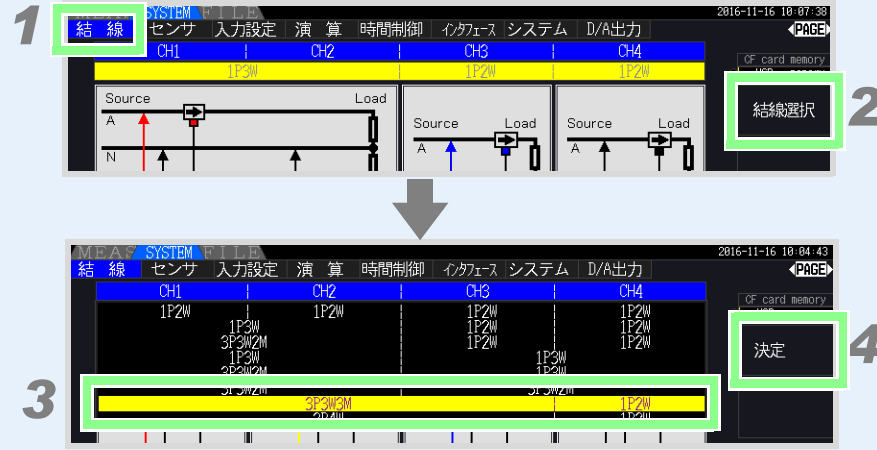
HOLD キー
ホールド・ピークホールド機能の ON/OFF

DATA RESET キー
積算値をリセット

START/STOP キー
積算・保存を開始、停止

2. 結線モードを設定する

- 1 SYSTEM で設定画面を表示し、
◀ ▶ で [結線] ページに切り替え



- 2 F1 で [結線選択] を選択

- 3 方向キー で結線モードを選択

- 4 F1 で決定
結線図が表示されます

3. 電流センサを設定する

CT9920 変換ケーブル接続時は、電流センサの形名を設定します。
CT9920 未接続時は、電流センサを自動認識するため、形名の設定は不要です。

- 1 SYSTEM で設定画面を表示し、
◀ ▶ で [センサ] ページに切り替え



- 2 方向キー で設定したいチャンネルの電流センサを選択

- 3 F キーでセンサを選択

- 4 精度良く測定するため、電流センサの位相補正を設定します。
取扱説明書 3.10 節参照

4. 結線図を見ながら、測定ラインに結線する

- 1 ウォーミングアップ (30分) 後、
結線前にゼロアジャストを実施 (重要)

- 1 MEAS で測定画面を表示

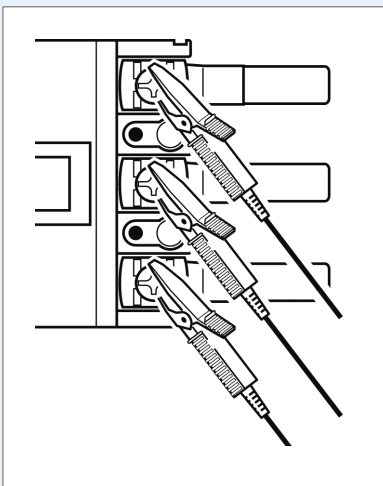
- 2 0 ADJ を押す

[0調整を実行します。]と表示されます

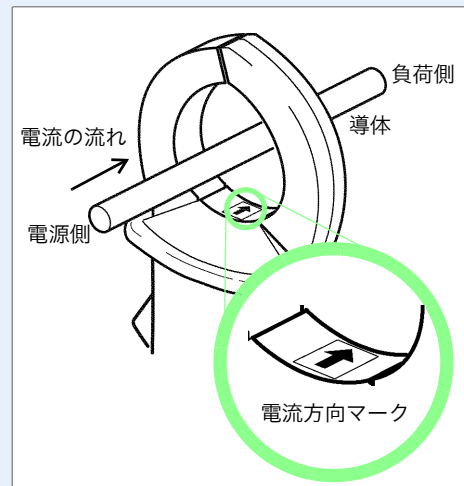
- 3 ENTER を押す

[実行中です。しばらくお待ちください。(キー操作無効)]と表示され、約30秒で終了します

- 2 電圧コードを結線



- 3 電流センサを結線



5. 簡易設定を実行し、結線チェックをする

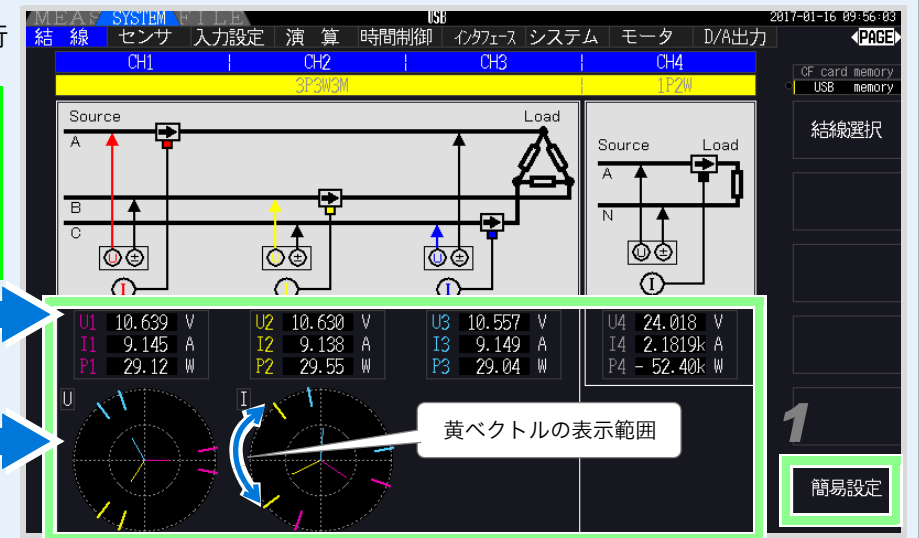
- 1 F6 で [簡易設定] を選択し、ENTER で実行

簡易設定を実行すると

選択された結線設定に合わせて次の設定を弊社推奨値に自動設定します。
(電圧・電流レンジ、同期ソース、測定下限周波数、積算モード、高調波同期ソース、整流方式)

- 2 測定値が表示されているか確認

- 3 ベクトルが範囲内に表示されているか、長さが短すぎたり、互いに異なったりしていないか確認



6. 測定値 (瞬時値) を見る

- MEAS で測定画面を表示

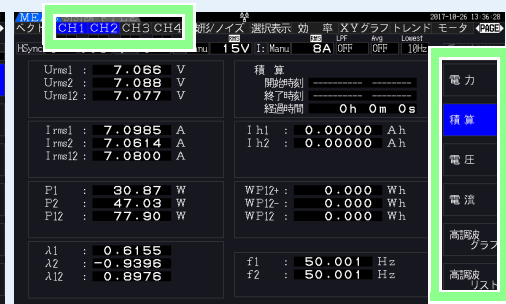
- ◀ ▶ でページを切り替え

ベクトル



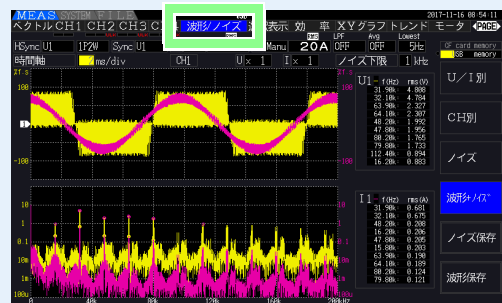
1~4チャンネルの高調波電圧・高調波電流・高調波電力測定値を数値とベクトルで表示

CH1~CH4



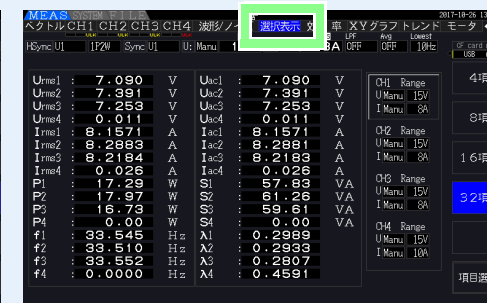
各チャンネルの電力・電圧・電流測定値、積算値、高調波グラフ・リストを表示

波形/ノイズ



電圧・電流の波形とノイズを表示
データの保存も可能

選択表示



任意の項目を選んで表示

効率



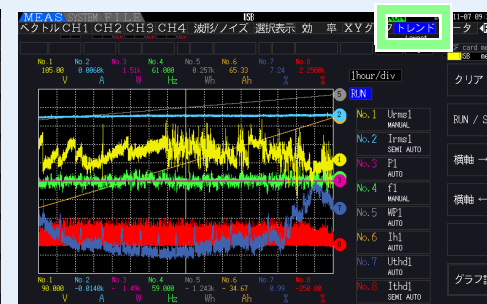
演算式で設定された効率と損失を数値で表示

XYグラフ



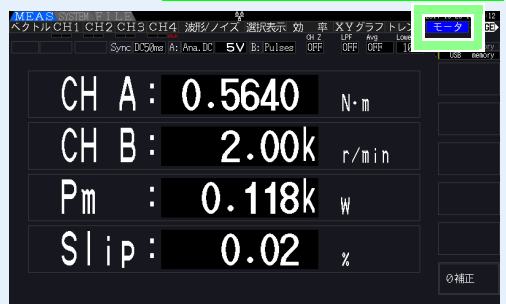
測定項目から横軸と縦軸項目を選択して
X-Yグラフを表示

トレンド



最大8項目の測定値の変動を表示

モータ



モータ解析機能の測定値を表示

PW3390-03 モータ解析 & D/A 出力付きモデルのみ表示されます。